

生誕百二十年

梶井基次郎

湯ヶ島 檸檬忌

新生第五回・第六回

梶井サミット
2021年
3/6 土

会場：天城山荘 静岡県伊豆市湯ヶ島 2860-1

電車・バスでお越しの方へ12時10分に
天城会館より送迎バスが出発します

12:30～13:00 受付：天城山荘

13:00～14:30 <梶井基次郎サミット>

大阪：竹田勝、松阪：庄司佳伸

伊豆：神田航平、コーディネーター：鈴木基文

15:00～15:30 追悼の会：文学碑へ檸檬を供える

定員
40名

参加費
500円

伊豆市文化協会ロビーコンサート

梶井が聴いた音楽

3/7 日

1925年、帝国ホテルで行われた
ジル＝マルシェックスによる演奏会の再現！

会場：修善寺生きいきプラザ

伊豆市小立野 66-1

13:30～14:00 受付

14:00～16:00 <再現コンサート>

「器乐的幻覚」朗読と

梶井が聴いたコンサートの再現演奏

朗読：尾原むつみ ((株)FM I Sパーソナリティ)

ピアノ：平沢匡朗 (洗足学園音楽大学講師)

ベートーヴェン：ピアノソナタ第17番ニ短調作品31-2「テンペスト」

ドビュッシー：「版画」塔／グラナダの夕べ／雨の庭

ラヴェル：「夜のガスパール」オンディーヌ／絞首台／スカルボ

リスト：メフィスト・ワルツ第1番

持ち物はレモン1つ！



【事前にお申込みください】

①Facebook「湯ヶ島檸檬忌 梶井基次郎」ページ内フォーム

②e-mail kurokan0314@yahoo.co.jp 「神田航平」宛

③電話 0558-87-0711 / FAX 0558-87-0463 「ものわすれの宿 船原館」宛

【共催】伊豆市文化協会・湯ヶ島檸檬忌実行委員会

【協力・後援】伊豆市教育委員会、湯ヶ島地域づくり協議会、大阪「檸檬」の会、FM I S、ふるさと井上靖文学館

新型コロナウイルス感染症の拡大状況によって変更になる場合がございます

定員
200名

参加費
1,000円

檸檬ハンコ：津久井智子

新生第五回・第六回

檸檬忌 湯ヶ島

れもんき

梶井基次郎 生誕百二十年

檸檬忌とは…

小説『檸檬』で知られる作家・梶井基次郎は、20編あまりの作品を残し、31歳の若さでこの世を去りました。死後、評価が高まり、現在では若者をはじめ多くの読者を魅了しています。

梶井は結核療養のため伊豆・湯ヶ島を訪れ、一年半滞在する中で、病魔に侵されながらも『冬の蠅』など6編を執筆しました。

梶井を偲び、墓地のある大阪「檸檬忌」、逗留していた旅館 湯川屋の主人が彼を偲ぶ「湯ヶ島檸檬忌」を行ってきましたが、湯川屋廃業後は有志によって「新生檸檬忌」を開催しています。

<梶井サミット>

竹田勝（たけだ・まさる）

大阪府在住。梶井の菩提寺である大阪市常国寺にて大阪檸檬忌を40年にわたり主催。

庄司佳伸（しょうじ・よしのぶ）

三重県在住。「城のある町」松坂市にて梶井や小津安二郎など、ゆかりの人物の顕彰に取り組む。

神田航平（かんだ・こうへい）

旧湯川屋の安藤公夫の孫。
世古の滝とビールが好き。

鈴木基文（すずき・もとふみ）

ものわすれの湯・船原館館主。
旅とお酒が好き。

<再現コンサート>

尾原むつみ（おぼら・むつみ）

（※）PM 18 パーソナリティ。伊豆の国市劇団いず夢 劇団員。
12歳の時に声優学校に通い、演劇活動を始める。



平沢匡朗（ひらさわ・まさあき）

桐朋学園大学卒業。ダブリン国際ピアノコンクール特別賞受賞。国内外でピアニストとして活動。チェンバロ奏者、指揮者としても活躍。1996年より《Allegro Vivo・オーストリア国際室内楽音楽祭》に参加、24年にわたり音楽祭のコレペティトゥーアとして活動。現在洗足学園大学講師。

